

2023 岡山の高校図書館プレゼンツ でーれーBOOKS

大賞 /

でーれーBOOKSとは…

岡山の高校司書による高校生向けのおすすめ本コンテストです

図書館には多様なジャンルの本があることを知ってもらいたい!という願いから、小説以外の本を選考対象としています。

岡山県高等学校図書館ネットワーク研究委員会が主催し、今回で10回目となります。

でーれーBOOKS2023大賞本には、高校の3年間をインドで過ごすことになった著者が、その体験を女子高生らしい素直な言葉で綴った作品が選ばれました。



2位

3位



『さばの缶づめ、
宇宙へいく』

小坂 康之・林 公代 / イースト・プレス

『目の見えない白鳥さんと
アートを見に行く』

川内 有緒 / 集英社インターナショナル

『JK、インドで常識ぶっ壊される』

熊谷 はるか / 河出書房新社

ノミネート作品

著者からのメッセージ

この度は大賞に選んでいただき、大変光栄に思います!
「インド」というと、皆さんはどんなことを想像するでしょうか。以前の私にとっては、とてつもなく遠く、自分とは関わりのない場所でした。しかし、そこに女子高生として飛び込んだときに、わたしが見たもの、感じたこと、過ごした時間を、この本を通して同世代の皆さんにも一緒に出会い、体験していただければうれしいです。そして、遠く思える場所やひとを、少しでも皆さんの心の近くに感じてもらえることを願います。



『差別はたいいてい
悪意のない人がする』

キム ジェ
大月書店



『13歳からの地政学』

田中 孝幸
東洋経済新報社



『地球は食べ物』

ホモサピ
KADOKAWA



『私の中のこの邪悪な
感情をどうしよう?』

石井 裕之・押切 佑美・小川 めぐみ・大槻 弥生
祥伝社